

別表

1 審査項目及び配点

審査項目		評価事項	配点	評価の視点
1 業務理解度 (20点)	1-1 業務目的の理解	業務目的を十分に理解し、その目的を達成するための適切な提案がされているか。	10	公共施設のコスト削減(省エネ推進)、新発田市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に掲げる温室効果ガス削減目標の達成を意識している。
	1-2 提案内容の適合性	提案内容が本市の課題やニーズに的確に対応しているか。	10	対象施設の特性に応じた最適なLED導入計画が提案されている。
2 提案内容の妥当性 (50点)	2-1 業務の効率性・効果性	提案内容が効率的かつ効果的に実施されるよう工夫されているか。	10	具体的なスケジュールやコスト削減、工事期間中の対象施設運営の影響を最小限に抑える工夫や緊急時の対応が示されている。
	2-2 方針・手法の妥当性	提案された方針や手法は実現可能であり、妥当性があるか。	10	適切な設置方法と施工フローや提案上限額内で実行可能な施工計画が記載されている。
	2-3 環境配慮・持続可能性	環境負荷低減(省エネ・CO <sub>2</sub> 削減等)に配慮した内容となっているか。	10	対象施設のCO <sub>2</sub> 削減量を具体的な数値で示し、削減効果が可視化されている。
	2-4 使用機器の安全性	使用する機器は、信頼性が高く、公共施設に適した製品か。	10	国内メーカーのLED機器を選定し、その安全性と性能データを示している。
	2-5 価格の妥当性	提案価格が市場相場と比較して適切であり、提案内容に見合っているか。	10	提案上限額の範囲内となっている。 ※配点(10点)×(希望グループ応募者中最低見積額÷当該応募者の見積価格)※小数点以下第2位を四捨五入
3 実績・組織体制 (20点)	3-1 同種・類似業務の実績	類似業務での実績があり、信頼できるか。	10	他の自治体や施設でのLED化実績がある。
	3-2 組織体制の充実度	十分な経験と能力を有する体制が整備され、役割分担が明確か。	10	担当者名、役割分担がしっかり記載され、かつ施工管理技術士等の有資格者が含まれている。
4 社会的責任・地域貢献 (10点)	4-1 地域貢献度	地元企業の活用や地域貢献が見込まれるか。	10	地元企業との協力体制が整っている。
5 その他 (10点)	5-1 プレゼンテーション・ヒアリング	プレゼンテーションの内容やヒアリングの回答が明瞭で、取組意欲が強く感じられるか。	10	事業内容や取組を分かりやすく説明されている。また、具体的なデータや事例を用いた説明がなされ、説得力があり、質疑応答も適切かつ的確に回答している。
6 環境配慮・脱炭素への取組 (10点)	6-1 企業の脱炭素への取組	企業として省エネ・再エネ導入のカーボンニュートラルの目標やSDGsに基づいた具体的な取組があるか。	10	自社のカーボンニュートラル目標が設定され、目標達成に向けた具体的な取組が行われている。また、SDGsの目標に関連した企業活動に取り組んでいる。

総得点=審査項目合計(110点)+環境加点(10点)=【            /120】

最低採択基準点:72点

## 2 採点基準

審査は、下表「採点基準表」に示す評価内容により評価し、採点基準に従い得点を算定します。

評価	基準	採点基準
5	特に優れている（期待を大きく上回る内容で実現性が高い）	配点×1.0
4	優れている（要求水準を十分に満たし、効果的な提案である）	配点×0.8
3	標準（求水準を概ね満たしており、一般的な内容）	配点×0.6
2	やや劣っている（一部に不十分な点があり、改善の余地がある）	配点×0.4
1	劣っている（要求水準を満たしておらず、提案として不十分）	配点×0.2